

氏名	濱口 豊太	部署	作業療法学科	職名	教授
研究分野	リハビリテーション学, 心身医学				
学位	博士（医学）				
学歴	東北大学大学院医学系研究科医科学専攻心療内科学分野				
経歴	帝京大学医学部附属市原病院, 国際医療福祉大学, 新潟医療福祉大学				
所属学会（役職）	日本行動医学会（評議員）, 日本作業療法研究学会（会長）, 全国リハビリテーション学校協会（理事）				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	高次脳機能作業療法学 第3版	共著	あり	医学書院、303p		能登真一(編), 濱口豊太(分担)	2025.12
2	作業療法士になるには	単著	あり	ぺりかん社、287p		濱口豊太(編著)	2025.5
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Reliability and validity of a newly developed Action Research Arm Test for upper limb function assessment in patients with stroke: A comparison with the conventional version	共著	あり	○	PLoS One 21(3): e0334199.	Daigo Sakamoto, Toyohiro Hamaguchi , Yasuhide Nakayama, Masahiro Abo.	2026.3
2	Reliability of the Japanese Version of the Kit for Assessment of Time Processing Ability (KaTid)-Child in Typically Developing Children: A Pilot Study.	共著	あり		Cureus 17(12) e99921	Shota Tasaka, Yuko Nishiura, Misako Sano, Toyohiro Hamaguchi	2025.12
3	Inferential Statistics for Electrophysiological Analysis of Paretic Upper Limb-sensory Deficits and Muscle Imbalance in Patients with Acute Stroke	共著	あり	○	Progress in Rehabilitation Medicine 10 1-15	Kakeru Mizumura, Kohei Koizumi, Tsuyoshi Kouda, Tetsuya Okihara, Hajime Maruyama, Hidetoshi Takahashi, Toyohiro Hamaguchi	2025.10
4	Effect of Stretching on the Electroencephalography of People With Irritable Bowel Syndrome	共著	あり		Cureus 17(9) e92709	Toru Yasukawa, Yusuke Yamazato, Kaho Tanobe, Minori Machida, Toyohiro Hamaguchi , Jun Tayama	2025.9
5	Timed Up and Go (TUG) Predicts Changes in the Kihon Checklist After Six Months of Continuous Participation in "Kayoinoba" (Community Gathering Places)	共著	あり		Cureus 10.7759/cureus.83394	Takashi Nasu, Keisuke Kubota, Hiroo Furusawa, Takaya Abe, Toyohiro Hamaguchi, Naohiko Kanemura, Yoshinori Kitabatake, Toshiyuki Yoshida, Takahito Nakamura, Yuji Matsumura	2025.5
6	Sex-Specific Effects of Cumin Supplementation on Body Composition, Lipid Levels, and Glycemic Profiles: A Pilot Study	共著	あり		Cureus 17(4) e82774	Shin Suzuki, Ayako Otsuka, Etsuko Kurata, Kimito Mio, Tasuku Inaba, Kentaro Yoshida, Shoji Kinoshita, Toyohiro Hamaguchi , Eun Sangsoo, Masahiro Abo	2025.4
7	馬介在療法の感覚・運動機能への介入効果：発達障害児を対象とした総説	共著	あり		国際エクササイズサイエンス学会誌 9(1) 29-34	濱口豊太 , 昇寛	2026.1

8	腸を感じすぎる脳，薬を使わないで癒すー心理介入・運動・デジタル技術で取り組むIBS治療	共著	あり		心理学ワールド 112 22-23	<u>濱口豊太</u>	2026.1
9	脳卒中後生活期の上肢機能障害に対するNEURO®と装具療法の併用効果ーケーススタディ	共著	あり		日本スティムレーションセラピー学会誌 16(1) 34-43	大瀧直人, <u>濱口豊太</u> , 平原惇気, 小野高誠, 濱田真弓, 小泉童子	2025.4
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	Web-based Self-care alleviated changed Default Mode EEG in Adolescent Female with Irritable Bowel Syndrome	共著		The 18th International Congress of Behavioral Medicine, Vienna		○ <u>Toyohiro HAMAGUCHI</u> , Jun TAYAMA, Kohei KOIZIMI	2025.8
2	Electroencephalographic Network Features Associated with Symptom Severity in Individuals with Irritable Bowel Syndrome	共著		the Pacific Rim meets the World; the hope to integrate culture into psychiatry		○Yasukawa Toru, Yusuke Yamazato, Tanobe Kaho, Machida Minori, Tayama Jun, <u>Toyohiro Hamaguchi</u>	2025.9
3	機能的消化管障害(DGBI)の臨床と病態:下部消化管を中心に ストレッチが過敏性腸症候群有症状者の脳波に与える影響	共著		日本心身医学会総会ならびに学術講演会		○安川 徹, 山里 優輔, 町田 規憲, 田野邊 果穂, <u>濱口 豊太</u> , 田山 淳	2025.6
4	ストレッチが過敏性腸症群有症状者の脳波に与える影響 経過報告	共著		日本行動医学会学術総会・日本子ども健康科学会学術大会		○安川 徹, 山里 優輔, 町田 規憲, 田野邊 果穂, <u>濱口 豊太</u> , 田山 淳	2025.11
5	回復期脳卒中患者の入院初期データから任意日数後のFIM得点とプラトー時期の予測モデル作成	共著		回復期リハビリテーション病棟協会研究大会		○山本禎, 山本禎, 吉田寛也, 滝澤宏和, <u>濱口 豊太</u>	2025.5
(4) その他							
	名称	単・共		発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称			研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(B)			消化器心身症者のQOL向上を目指す包括的eHealthシステムの開発		研究代表者	2025.4～2030.3
2	文部科学省 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)			IBS 用 eHealth システムでの学習が食改善を介して症状軽減に及ぼす効果		研究分担者	2024.4～2027.3
3	日本学術振興会 科学研究費助成事業			アルコール依存症者の再飲酒リスクを軽減する注意バイアス修正とCBTの集学介入法開発		研究分担者	2025.4～2028.3
4	文部科学省 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)			画像認識による手指運動麻痺に対する反復運動再現性の評価アプリケーションの開発		研究分担者	2024.4～2027.3
5	文部科学省 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)			脳卒中片麻痺を回復させるための経頭蓋磁気刺激後に実施される作業療法計画の最適化		研究分担者	2024.4～2027.3

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	リハビリテーション教育学Ⅰ	○	2	理学療法士と作業療法士の養成施設における指定規則に基づく教育について解説した.
2	行動神経作業療法学特論	○	15	脳卒中片麻痺上肢のニューロモデュレーションを促す運動療法, 作業療法, 経頭蓋磁気刺激法について最新の研究成果を解説した.
3	心身機能作業療法論	○	15	脳波周波数解析による消化器心身症の特徴量を分類して解析する機械学習方法について解説した.
4	機能支援系作業療法論	○	15	上肢運動療法技能を練習または技能測定するアームロボットの開発とその成果について解説した.
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	総合作業療法演習	○	30	国家試験問題を難易水準とした作業療法の臨床知について講義した.
2	リハビリテーション学演習（行動神経作業療法学）	○	30	臨床で行われる脳卒中片麻痺上肢のニューロモデュレーションを促す経頭蓋磁気刺激実験と, 作業療法計画立案を指導した.
3	心身機能作業療法演習	○	30	受講生には注意バイアス修正法と, 認知行動療法, 脳波Decoded Neuro Feedbackの練習方法の実験計画を立案させた.
4	機能支援系作業療法演習	○	30	動力支援装置とVR装置によるリハビリテーションの実験を指導した.
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW実習		2025.8～10	1チームの指導
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2026.3	主指導 9名	副指導 0名
2	修士論文	2025.4～2026.3	主指導（指導教員） 6名	副指導（指導補助教員） 0名
3	博士論文	2025.4～2026.3	主指導（指導教員） 6名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	第5回理学療法士作業療法士専任教員養成講習会	全国リハビリテーション学校協会	第5回理学療法士作業療法士専任教員養成講習会の講師	2026.2
2	東京都作業療法学会	東京都作業療法士会	特別講演, 脳卒中片麻痺患者の上肢機能回復	2025.7
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	蕨市	介護保健運営協議会・会長	2020.4～	
2	蕨市	高齢者福祉計画等策定懇談会・会長	2020.4～	
3	埼玉県理容美容専門学校	評議員	2024.6～	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター（センター長）	2020.4~
2	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会（委員長）	2020.4~
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	上肢機能装具(審査中)	特願2025-098940	2025.11
8. 特記事項			
1	該当なし		